

中学地理プリント（過去問類似）

北アメリカ州

名前

得点

/9

問1 アメリカ合衆国において、北緯三十七度より南に位置する地域では、一九七〇年代以降、温暖な気候や広大な土地を背景に、先端技術産業や航空宇宙産業が急速に発展しました。この地域の呼称として最も適切なものを選びなさい。（2024年 山口公立入試 類似）

1. サンベルト 2. フロストベルト 3. シリコンバレー 4. ラストベルト

問2 カリブ海の社会主義国家であるキューバが、近年の経済状況を改善し、活性化を図るために積極的に取り組んでいる施策として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 東京都公立入試 類似）

1. 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している 2. ポルトガルからの独立時の経緯を活かし、サトウキビによるバイオ燃料の輸出を主産業としている 3. フランスからの独立後、公用語をアラビア語に定めて中東諸国との貿易を拡大している 4. イギリスから独立した多民族国家として、北米自由貿易協定を主導している

問3 アメリカ合衆国において、北緯37度より南側に位置する温暖な地域では、1970年代以降に航空宇宙産業やコンピュータ関連などの先端技術産業が急速に発達しました。この地域を何と呼びますか。（2019年 大分県公立入試 類似）

1. サンベルト 2. スノーベルト 3. シリコンバレー 4. ラストベルト

問4 アメリカ合衆国で行われている、広大な農地で大型機械を利用する「企業的農業」の特徴について、生産性の観点から正しく説明しているものはどれですか。（2026年 三重公立入試 類似）

1. 労働者1人あたりの生産量（労働生産性）は高いが、単位面積あたりの収穫量（土地生産性）は低い。 2. 労働者1人あたりの生産量（労働生産性）は低いが、単位面積あたりの収穫量（土地生産性）は高い。 3. 広大な土地に大量の労働力を投入するため、労働生産性と土地生産性の両方が極めて高い。 4. 農地の面積に対して従事者が非常に多いため、労働生産性と土地生産性の両方が低い。

問5 世界の主要国の統計において、面積が約983万km²、人口が3億2412万人という規模を持ち、国内総生産（GDP）が17兆ドルを超えて世界最大級であるとともに、原油産出量も年間5億キロリットルを超える高い数値を示す国として、最も適切なものはどれですか。（2017年 和歌山公立入試 類似）

1. アメリカ合衆国 2. ロシア 3. 中国 4. カナダ

問6 北アメリカ大陸の中央部において、西側の鋭く高い山脈であるロッキー山脈の東側に沿って広がる、広大な平原の名称を次の中から選んでください。（2022年 山形公立入試 類似）

1. グレートプレーンズ 2. パンパ 3. セルバ 4. ステップ

問7 アメリカ合衆国の企業的牧畜において、柵の中に大量の肉牛を収容し、トウモロコシなどの飼料を与えて短期間で肥育させるための大規模な集中飼育場を何といいますか。（2025年 北海道公立入試 類似）

1. フィードロット 2. 酪農 3. 放牧 4. ブランテーション

問8 世界の主な農産物の輸出量において、ロシアが16.8%、アメリカ合衆国が13.9%、カナダが11.2%を占めて上位3か国となっている穀物があります。北アメリカの中央平原などで大規模に栽培されているこの農産物として正しいものはどれですか。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）

1. 小麦 2. とうもろこし 3. 大豆 4. 綿花

問9 アメリカ合衆国のデトロイトが、自動車産業の拠点として発展した地理的背景を説明した文として、最も適切なものを選択してください。（2024年 大阪公立入試 類似）

1. 五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため 2. 太平洋に面しており、日本などのアジア諸国へ製品を輸出するのに最適した港町だったため 3. メキシコとの国境に近いサンベルトに位置し、安価な労働力を大量に確保できたため 4. 周辺に広大な綿花地帯が広がっており、タイヤの原料となる天然ゴムの生産が盛んだったため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 サンベルト	北緯三十七度以南の温暖な地域を指す言葉です。一九七〇年代から、従来の工業中心地であった北東部（フロストベルト）に代わって、先端技術産業や航空宇宙産業が成長し、人口や企業が流入しました。名称は、この地域の晴天日数の多さと温暖な気候に由来しています。
問2	答え 1 世界各地から観光客を受け入れ、外貨の獲得を目指している	キューバは社会主義体制下で経済的な制約を受けてきましたが、近年は経済の立て直しを目的として、豊かな自然や歴史的な街並みを活用した観光産業の振興に力を入れています。これにより、世界中から多くの人々が訪れるようになり、国全体の経済活性化が進められています。
問3	答え 1 サンベルト	北緯37度を境界として、アメリカ合衆国の南部に広がる地域を指します。温暖な気候、安価な労働力、広大な土地などを背景に、従来の重工業中心の北東部（スノーベルト）に代わって、航空宇宙や電子機器などの先端技術産業（ハイテク産業）の拠点として成長しました。
問4	答え 1 労働者1人あたりの生産量（労働生産性）は高いが、単位面積あたりの収穫量（土地生産性）は低い。	企業的農業は、少人数で広大な土地を経営するため、大型機械による効率化が進んでおり、労働者1人あたりの生産量（労働生産性）が非常に高いのが最大の特徴です。一方で、1ヘクタールあたりの収穫量（土地生産性）に注目すると、細かな手入れを行う集約的な農業に比べて低くなる傾向があります。これは土地の広さを活かして「薄く広く」生産しているためです。
問5	答え 1 アメリカ合衆国	北アメリカ州に位置するアメリカ合衆国は、広大な国土と3億人を超える人口を抱える大国です。経済面では世界最大の国内総生産（GDP）を誇るだけでなく、資源大国としての側面も強く、近年の技術革新（シェール革命など）の影響もあり原油産出量は世界トップクラスの数値となっています。面積1位のロシアや人口1位の中国（またはインド）と混同しないよう、経済規模と資源量の両立という特徴を捉えることが重要です。
問6	答え 1 グレートプレーンズ	北アメリカ大陸の地形は、西側に険しいロッキー山脈、中央部に広大な平原、東側になだらかなアパラチア山脈が配置されているのが特徴です。このうち、ロッキー山脈の東側に位置する半乾燥の広大な平原をグレートプレーンズと呼びます。ここでは大型機械を用いた大規模な小麦栽培や企業的な牧畜が行われています。
問7	答え 1 フィードロット	アメリカ合衆国の中西部などで見られる、肉牛を効率よく成長させるための施設です。広大な土地で牛を自由に歩かせる放牧とは異なり、一箇所に集めて高カロリーな飼料を与えることで、出荷前の肉質を調整し、生産性を高める役割を担っています。
問8	答え 1 小麦	ロシア、アメリカ合衆国、カナダの3か国で世界の輸出量の約4割を占めているのは小麦です。小麦は乾燥に比較的強く、北アメリカの中央平原や、ロシアからウクライナにかけての黒土地帯（チェルノーゼム）などで広範囲に栽培されています。とうもろこしや大豆もアメリカが主要な生産・輸出国ですが、ロシアが輸出の首位となっている点が小麦を特定する大きな指標となります。
問9	答え 1 五大湖の水運などを利用して、原料となる鉄鋼などを確保しやすい環境にあったため	デトロイトを含む五大湖周辺は、近隣で採掘される鉄鉱石や石炭を水運で結びつけることができたため、古くから鉄鋼業が発展していました。自動車の主原料である鉄を安価に安定して入手できたことが、この地で自動車産業が成長した大きな要因です。サンベルトは北緯37度以南の地域を指すため、デトロイトは含まれません。